

診療看護師（NP）資格認定更新申請【実践】報告書の記載について

2021. 7. 30

日本 NP 教育大学院協議会 診療看護師（NP）資格更新委員会

申請様式（様式 2）の実践概要「診療看護師（NP）に必要な 7 つの能力毎の実践内容」は、下記の視点を網羅し、申請者の具体的実践がわかるように能力毎に記載すること

1. 包括的健康アセスメント能力

患者に対して、どのように医療面接・身体診察・検査を行い、アセスメントと臨床推論を実施し、患者の健康、療養について身体・心理・社会的側面を含めた包括的アセスメントを実施しているか。

2. 医療処置・管理の実践能力

患者に対して、どのようなアセスメントに基づいて特定行為をはじめとする医療行為の実施を判断・選択し、安全安楽に実施し、その後どう評価して健康状態を管理しているか。

3. 熟練した看護実践能力

患者に対して、3Pを基礎とした臨床推論に基づいた療養上の世話や診療の補助業務等をどのように実践しているか。

4. 看護マネジメント能力

看護過程や治療過程において必要なマネジメントをどのように実施しているか。安全に看護を提供するために必要なガイドライン作成等、組織に必要なマネジメントをどのように実施しているか。看護の質を向上するための研究をどのように実施しているか。

これらについて、主に取り組んでいる内容を中心に記載すること。

5. チームワーク・協働能力

患者ケアの質を向上させるために、チームメンバーとどのように連携し実践しているか。チーム内での自己の役割をどのように省察しているか。

6. 医療保健福祉制度の活用・開発能力

どのように患者に必要な医療保健福祉サービスを活用し、今後必要なサービスを提案しているか。また、医療保健福祉制度の改善に向けて、どのように情報発信や調査・研究、提言などの取り組みを実践しているか。

7. 倫理的意思決定能力

診療や看護の場において、どのように患者の意思決定を尊重し、最善の医療を提供できるよう調整しているか。